

# 時分（時計）のあわせかた

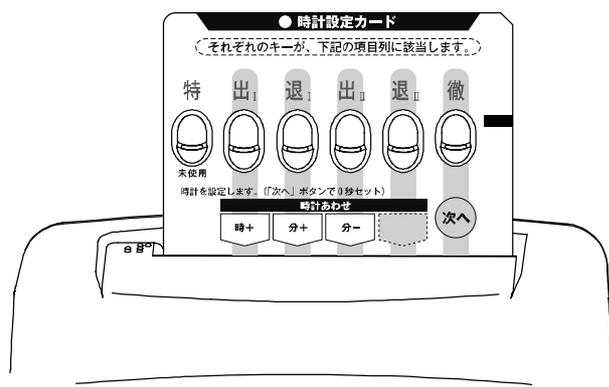
時計表示が遅れたり進んでしまったときに時計をあわせる方法です。

メモ

- ・ 実際の時間より時刻を進めたり戻したりして打刻することはできません。
- ・ いったんタイムカード(MX カード)に打刻した後で時刻を戻し、再び同じタイムカード(MX カード)に打刻しようとした場合、時計逆進エラー（表示：E-17）となり、打刻できません。

## 1 「時計設定カード」をさし込みます。

- ・ 「時計あわせ」の印刷ガイドが見える位置で設定カードは停止し、現在時刻を表示します。



## 2 時刻を変更します。

- ・ [時+] (出Ⅰ) ボタンを押すと、1 時間進みます。
- ・ [分+] (退Ⅰ) ボタンを押すと、1 分進みます。
- ・ [分-] (出Ⅱ) ボタンを押すと、1 分戻ります。

メモ

0秒調整しますので、分は現在時刻より1分進めておいてください。



## 3 [次へ] (徹) ボタンを押します。

- ・ [次へ] (徹) ボタンを押した瞬間から0秒スタートします。（分を変更した場合のみ）

メモ

分を変更しない（時のみの変更）で[次へ] (徹) ボタンを押した場合は、0秒調整されません。

## 4 設定を終了する場合は、[次へ] (徹) ボタンを2回押し、最後に[完了] (徹) ボタンを押します。

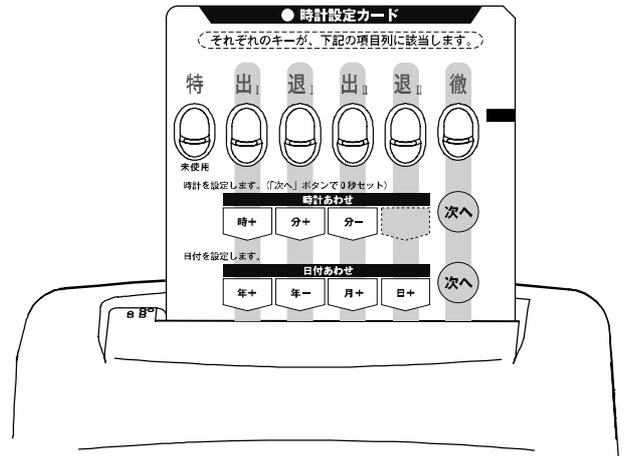
- ・ 設定カードは排出されて、修正した現在時刻が表示されます。

# 日付のあわせかた

日付があっていないときに日付をあわせる方法です。

**1** 「時計設定カード」の見出しを「日付あわせ」にあわせます。

- ・「時計設定カード」をさし込み、[次へ](徹) ボタンを押します。

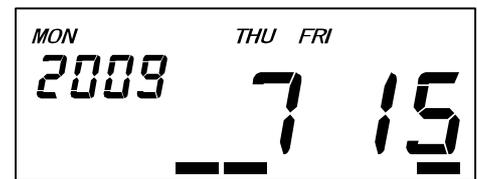


**2** 西暦年・月・日を変更します。

- ・[年十位+] (出I) ボタンを押すと、西暦年が1年進みます。
  - ・[年十位+] (退I) ボタンを押すと、西暦年が1年戻ります。
  - ・[月+] (出II) ボタンを押すと、月が1ヶ月進みます。(12の次は1に戻ります)
  - ・[日+] (退II) ボタンを押すと、日が1日進みます。(月最終日の次は1に戻ります)
- ※年の設定範囲は2009年～2039年となります。

**メモ** ボタンを押し続けると、数値を早送りします。

例：西暦2009年7月15日



**3** [次へ](徹) ボタンを押します。

- ・表示した西暦年・月・日を登録し、「サマータイムの開始日」の設定に進みます。

**4** 終了する場合は、さらに[次へ](徹) ボタンを押し、[完了](徹) ボタンを押します。

- ・設定カードは排出され、現在時刻が表示されます。